

RIE KANETO Memorial Cup 2025 について

<共通>

開会式 9:00-9:20

- ・ぎふチャンが開会式を行います。直後のレースに関係のない選手（スタンド）、競技役員（プールサイド）は開会式に参加をお願いします。
- ・開会式の時には「Jaked」の広告を出すことができません。開会式前には伏せて、開会式後に起こします。
- ・開会式後、金藤さんが直接記念品を渡す時間を発表します（9:45-10:30、11:00-11:45@25m プールロビー）電光表示盤（**情報**）と**通告**で連絡してください。記念品はチケットと交換になります。直接もらわない場合には、チケットを会議室に持って来てもらえば、枚数分記念品と交換します。
- ・障がい者用の更衣室（女性用）は1室「ミナモ専用」となります。勝手に開けたり入ったり、出入りしている「中の人」を見ても何も言わないでください。もし、障がい者用更衣室を使いたい場合には、県職員が表につきますので申し出るようにしてください。
- ・前知事が来ると聞いていますが、対応は地域スポーツ課（県職員）で行います。

競技会 9:30-15:30

- ・社会人選手権と RIE KANETO Memorial Cup 2025（小中高大生）の二つを同時に行います。社会人→小中高大生を年齢の高い区分から順に行いますので、社会人 FEDCBA の順に競技が行われます。**情報**で二つの競技の切り替えに時間が多少かかります。
- ・FEDCBA の各区分、各種目で表彰が行われます（**賞典**）。表彰はレース中に行います。
- ・100m種目の後に 50m種目を行います。すべてで、金藤さんが選手の送り出しをします。
- ・昼休みの時間に、東京デフリンピックに出場が決定した2名の選手の激励会を実施します。
- ・昼休みの時間（激励会終了後）に、ダイビングプールを分けします（**場内指令**）。北側 5m ほどをレーンロープで分けして、後半のチャレンジ記録会参加者のアップ場所に指定します（13:30～）。以降、通常のアップ・ダウンは南側で行ってください。
- ・競技が終了したら、社会人選手権、最優秀選手の表彰式を行います。選手（スタンド）、競技役員（プールサイド）は表彰式に参加をお願いします。（申し訳ありませんが岐阜 S S はそのままピロティで参加ください）
- ・最優秀選手の賞状は同サイズのダミー賞状になります。印刷で名前を入れてください。（本来の賞状は和紙で、後から名入れします。トロフィーも式後には回収して名入れして後日渡します。）

チャレンジ記録会参加者について

- ・13:30 からチャレンジ記録会参加者の受付が始まります。参加者は、開会式時の岐阜 S S 参加場所を待機場所にしてあります。参加者の保護者にはADを配布します。
- ・アップ可能です。ダイビングプール北側の 5m を使用します。年少者の泳者には保護者が付き添います。そのためADをつけている保護者がダイビングプールにいます。
- ・競技会中のチャレンジ記録会参加者の写真撮影は禁止です。もし、見かけたら注意してください。
- ・チャレンジ記録会のためにライフガードが入ります（アップ中から監視します）。

切り替え作業

- ・表彰式が終わったところで、競技会参加者を帰してください。（特に 50m ピロティ）競技会参加者でチャレンジ記録会参加者は残りますが、場所は、開会式時の岐阜 S S 参加場所に移動してもらいます。
- ・バックストロークレッジは撤収します。
- ・招集のベンチを全体的に下げます（5m ほど）。招集場所の前に金藤さんとの写真撮影スペースを設けます。

(県水連の看板インタビューなどに使用するものを並べる)。

チャレンジ記録会用イベント（飛び込みデモンストレーション） 15：40 頃から

- ・ イベント時には、審判長、出発合図員以外の役員は下がってもらって構いません。
- ・ イベントでは、飛込のデモンストレーションを行います。司会ぎふチャン（台本あり）
- ・ 飛び込みは高校生と金藤さんに協力してもらいます。（計3回スタートします。高校生17人+Ba9人）
- ・ イベント後スタート練習の時間を設けます。（この間に役員の方は配置についてください）

チャレンジ記録会（最大約45分） 15：50 頃から

- ・ チャレンジ記録会では安全のため1、2、3、7、8、9の6レーンのみを使用します。
- ・ 年少者から高齢者までの参加になります。出場順は基本年齢の高い順です。
- ・ ADをつけている保護者のプールサイドへの移動、写真撮影は可です。保護者は左右に両プールサイドに降りて観覧・撮影します。
- ・ プール全体で、一方通行にしますので、南から北への移動のみになります（通常の大会時の50mと逆）。
- ・ 泳ぎ終わった泳者は北側の階段を利用してスタンドに戻ります。そのため、スタートサイドで荷物をかごに入れたら、そのかごを役員でゴール地点に運びます。
- ・ スタートは、台の上、横、水中を許可しています。
- ・ 各役員の特別な役割は次の通りです。（詳細別紙）

審判長・出発→通常の業務を行ってください（ただしフライングは取りません）。

泳法 →プールサイドの巡回を行ってください。

計時 →スタートサイド（スタートの補助）を担当します。

折返 →ターンサイド（計時及び泳ぎ終わった泳者の対応）を担当します。

情報・機械 →通常の操作を行ってください（記録証は記念写真付きです）。

招集 →招集を行い、次の組を記念写真撮影場所へ移動させます。

通告 →次に招集する種目を通告します。

その他の役員→脱衣かごをゴール地点まで運んでください。

県職員について

- ・ 県の職員が、8名ほど来ると思います。基本的には金藤さん周り、前知事周りの事を行ってもらいます。
- ・ 県職員への対応は、必ず高橋を通してください。

<各係について>

計時員（半分）（スタート補助）

- ・ 電光表示盤に名前が出るようにしますが、レーン間違いがないか確認してください。
- ・ スタートは、台の上、横、水中になります。慣れていない方の補助をお願いします。
- ・ 背泳ぎにはバックストロークレッジを使用しません。

折返監察員（ターンサイド計時）

- ・ ライトタッチが予測されます。確実に半自動グリップをお願いします。
- ・ 泳ぎ終わった泳者が、すぐに退水しようとするのを妨げてください。
- ・ 外のレーンの泳者が泳ぎ終わったところで、レーンロープ下からの横退水をうながしてください。
- ・ 外のレーンの泳者があまりにも遅い場合には、様子を見てタッチ板から離れた場所からの退水を許可して下

さい。(その際、機械に○レーンが泳ぎ終わっていませんが、遅いので□レーンを退水させます。と連絡してください)

泳法審判員（プールサイド巡回）

- ・ライフガードがつきますが、もしものためにプールサイドを巡回してください。
- ・水着の着用をお願いします。

場内指令

- ・昼休みの時間に、ダイビングプール北側 5 m にレーンロープを引いてください
- ・13:30 以降はチャレンジ記録会専用アップ場所になります。

情報処理員・機械操作員

- ・ライトタッチが予測されます。ターンサイドに確認して半自動採用をお願いします。
- ・外のレーンの泳者があまりにも遅い場合、内のレーンの泳者を退水させる場合があります。タッチ板から離れて退水させるように指示しますが、連絡が来たら、スイッチを切るまたは、半自動採用など対応してください。
- ・組ごとに金藤さんと記念写真撮影をして記録証に印刷しますのでお願いします。

招集員

- ・次に招集する泳者を放送で呼ぶことになっています。通告に連絡して放送してもらってください。
- ・背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライは人数が少ないので種目ごとに呼んでも問題ないと思います。自由形は人数が多いので、プログラムのページごとなど、工夫をお願いします。
- ・第2招集に行く前に、金藤さんと記念写真を撮影します。そのため、第1招集→写真撮影→第2招集という案内をお願いします。

通告員

- ・招集から、次に招集する種目の連絡が来るとしますので、放送で招集の指示をしてください。

荷物かご搬送員（その他の役員、計時半分、記録、賞典）

- ・泳者がスタート地点で荷物を入れた脱衣かごをゴール地点に運び、忘れ物のないように促してください。
- ・保護者も一方通行です。南から北へ移動するよう指示してください。